

令和4年度 地域ケア圏域会議 実施結果

高齢者あんしん相談センター ひだまりの庭むさしの

日時及び場所	参加者	討議内容(地域課題・対応・今後の課題など)
6月30日(水) 13:30～15:00 水谷東公民館 多目的ホール	医師 1名 薬剤師 1名 民生委員 6名 地区社協 2名 町会長 1名 動物愛護推進員 1名 富士見さくらねこ応援団 1名 動物指導センター職員 1名 介護支援専門員5名 生活支援コーディネーター 1名 高齢者福祉課 1名 高齢者あんしん相談センター 5名 計 26名	「高齢者とペットの暮らし」 《ケース概要》 80歳夫婦。夫は持病があり一人で外出ができない。妻は顕著な物忘れがあり、行ったのを忘れて一にに何度も犬を散歩につ入れていく。妻が圧迫骨折で入院する必要ウになったが、犬の世話をする人がおらず入院ができず、けがを抱えたまま夫と飼い犬の世話をしなければならなくなった。 《対応》 ・高齢者がペットと暮らすことにより、どのような良い事悪い事があるか。 ペットを通じての地域の方との交流を持ち、孤立が防げる。 生きがいを持って生活ができる。 飼い主の病気やケガのリスクが高く、ペットの世話ができなくなった際の対応が取れない。 費用が掛かる。災害時の避難をためらう。 ・飼い主、地域住民、関係者それぞれの立場でできること。 自分の体調や見通しを予測し、安易にペットを飼わない。 ペットを飼う以外の癒しを見つける。(猫カフェなどの利用) 何かあった際のペットの預け先を決めておく。 《今後の課題》 地域の中で、高齢者がペットを飼うことがどのような良い事悪い事があるのか、また必要な備えなどについて周知していくことが必要。 住民同士のつながりで、もうすでに飼われているペットについても把握し情報共有していくことが有効。
2月7日(木) 13:30～15:00 水谷公民館 多目的ホール	医師 1名 町会長 1名 民生委員 6名 東入間地区消防本部2名 介護支援専門員 4名 生活支援コーディネーター 1名 高齢者福祉課 1名 高齢者あんしん相談センター 4名 計 20名	「高齢者の住宅火災予防」 《ケース概要》 毎年いろいろなところで火災のニュースがある。高齢者の多い地域でもあるので、未然に防ぐ手段などを学びたい。 《対応》 ・埼玉県入間東部地区事務組合消防本部より、高齢者住宅防火の火災予防講座に沿った講義を受け、地域の中でそれぞれの立場でできることを考える。 出火の原因となるものについて知ることができた。地域や近隣者の中で周知していきたい。 継続的にこういった講座を聞くことで、火災予防について理解を深め周知していきたい。 《今後の課題》 地域住民への周知の方法について考えていく。 住民同士の話だけではなく、専門家からの説明を聞いてもらいたいのので、講座の開催を検討していく。
3月14日(火) 13:30～15:00 水谷公民館 多目的ホール	医師 1名 町会長 1名 民生委員7名 介護支援専門員4名 生活支援コーディネーター 1名 高齢者福祉課 1名 高齢者あんしん相談センター 5名 計 20名	「地域で考える、高齢者の見守り」 《ケース概要》 89歳女性。息子と二人暮らし。顕著な認知症があるが、無自覚。 包括でもずっと把握しており、地域住民も心配しているが、介護サービスの利用がない方。 《対応》 家事をするが家の中では同居の息子がフォローしている。 ゴミの日を間違えてしまうので地域のかかわりでフォローしているが、だんだんと負担が大きくなってきている。 近所を散歩するので、近隣住民が何気なく見守りをしている。 介護サービスについて進めるが、息子に介護の負担感がない事とサービスをよく知らないことから利用の希望がない。説明を申し出るがそれさえ受ける気がない。 《今後の課題》 近隣での見守りを継続していただく。 地域包括からも定期的に訪問し介入の機会をうかがう。 サロン活動への参加を促していくが、これ以上認知症が進んでしまった際にどう対応すればよいか。